

文田選手凱旋報告会

パリ五輪レスリング競技男子グレコローマンスタイル60kg級で、本校出身の文田健一郎選手が金メダルを獲得しました。この快挙を讃えると共に、メダル獲得を祝して9月13日に本校体育館にて、凱旋報告会を開催しました。

報告会に先立って、その栄誉が刻まれた記念碑の除幕式を執り行いました。除幕は、文田選手をはじめ清水同窓会長、荻原クラブ後援会長、野田PTA会長、下田レスリング協会会長、文田レスリング部監督、飯嶋元校長、飯島校長の8名により、本校吹奏楽部のファンファーレを合図に行われました。その後、体育館にて全校生徒が見守る中、凱旋報告会を行いました。校長、同窓会長からの祝辞をいただいた後、クラブ後援会とPTAから花束と文田選手の地元韭崎市で作ったお米の贈呈が行われました。

文田選手からは、東京五輪を終えてからの苦労や、パリ五輪を迎えるまでの多くの関係者への感謝、あきらめない気持ちの大切さなどの話を聞くことができました。偉大な先輩の話を後輩たちは真剣に聞いていました。

インターハイ出場 レスリング部

8月1日～4日に佐賀県嬉野市で行われたインターハイに本校部員から2名が参加しました。インターハイはフリースタイルレスリングのみ行われます。今年は個人対抗戦のみの出場です。60kg級に1年4組の日原煌大くん、80kg級に2年2組の小澤幸将君が出場しました。日原君は1回戦を勝ち抜いた後、2回戦で第1シードの選手と対戦し力の差を見せつけられて負けてしまいました。小澤君は1回戦で負けてしまいました。悔しい結果に終わってしまい、次に行われたのは全国高校生グレコローマンレスリング選手権でした。8月17日～20日まで滋賀県大津市にて行われた大会に5名の選手が出場しました。55kg級に出場した3年3組の横山桔平君は3回戦敗退。65kg級に出場した2年1組の里村絆徳君は1回戦敗退。71kg級に出場した3年1組の塩澤康介君は1回戦敗退。80kg級に出場した小澤幸将君は2回戦敗退でした。60kg級に出場した日原煌大君は4試合をテクニカルスペリオリティ勝ちで準々決勝へと進みました。メダルを賭けた準々決勝では京都府の選手を対戦しました。序盤にリードして途中失点をしながらも何とか勝利を手にしたかと思った試合時間残り10秒を切ったところで相手の投げ技を受けてしまい、悔しい逆転負けとなり5位入賞で終わりました。悔しい結果に終わってしまいましたが3年生は最後の大会である国民スポーツ大会に向けて練習に励んでいます。良い結果で終わることが出来るように頑張りますので応援よろしくをお願いします。ありがとうございました。

弓道部

全国大会・国民スポーツ大会関東ブロック大会 出場

令和6年7月31日～8月5日まで6日間、長崎県島原市 島原復興アリーナ武道館にて全国高等学校総合体育大会弓道大会が開催されました。本校からは3年2組制御工学科の松岡佑希くん（櫛形中学校出身）が出場しました。連日猛暑が続く中、地元の高校の弓道場をお借りして直前の練習を行いました。大会結果は予選4射1中で準決勝に進むことができませんでした。この悔しさはインターハイから帰ってきてすぐの国民スポーツ大会関東ブロック大会で晴らしてくれました。関東の強豪が揃う中、団体としては少年男子6位と及びませんでした。個人としては近的競技で5位（8射7中）、遠的競技で3位（54点）という記録を残してくれました。今回を含め、高校生活において集大成と



なる大きな大会に数多く出場することにより、同じ目標を持った全国関東の選手たちと交流をもつことができ、人間的に成長することのできた夏になったと思います。日頃から誰よりも練習を積み、また弓道という競技について研究し、考えて練習をした成果だと思います。たったひとつのことでもやりきれば自分の中に自信が生まれる。その自信はもっと大きな目標にいどむ土台となる。今後も弓道は続けていくということなので次なるステージにおいても更なる飛躍を期待したい。

全国総合文化祭出場 太鼓部

昨年の鹿児島大会に引き続き、2連続の出場となりました。今年の会場は岐阜県土岐市でした。1年生の入部から大会まで3か月という短い間で、先輩たちが必死に教える場面をみて胸が熱くなると同時に、県代表としての責任感が込み上げてきました。昨年は台風の被害に見舞われましたが、今年は何事も無ければ良いねと冗談交じりに言いながら出発したその日は、緊張している中でも笑顔が見られ、少しほっとする気持ちでした。迎えた本番直前、本校らしい適度な緊張感と柔らかな表情で待機する部員を見て、今年も良い演奏になる気がするなあと感じていました。今年もよく頑張ってくれた部員と一緒に楽しみながら本番を終えることができました。上位入賞は逃しましたが、帰りのバスの中、部員の疲れた顔の裏側にはみんなの気持ちが一つになったような誇らしい表情が見えました。



新聞委員会



8月1日から8月4日まで、岐阜県中津川市で行われた第48回全国高等学校総合文化祭岐阜大会・新聞部門に参加しました。全国大会への参加は、今年で7年連続となります。

大会では学校新聞の展示と交流新聞の制作が行われました。学校新聞の展示では、発行した学校新聞と学校紹介を模造紙1枚にまとめ、それを展示し、意見交換を行いました。交流新聞の制作では、学校、学年の異なる6人の班に振り分けられ、岐阜県東農地方の文化や伝統、自然と暮らしな

どについて、取材を行い、B4判の手書き新聞を作成しました。

大会には、委員会を代表して、遠藤陸さん（3年1組・玉穂中出身）、清田ユキオさん（3年5組・玉穂中出身）の2名が参加しました。新聞を通して、全国の仲間と交流し、新聞づくりについて、多くを学ぶことができました。

URL [http : //www.nirasakith.kai.ed.jp](http://www.nirasakith.kai.ed.jp)
e-mail nirsakik-k@kai.ed.jp